

簡易トンネルと被覆資材利用によるリンドウの開花前進化

福島県たばこ試験場
平成16年度成績概要

1 部門名

花きーリンドウー品種、作型・栽培型
分類コード 05-25-01180000

2 担当者

根本和俊

3 要旨

「ふくしまさやか」、「ふくしまみやび」、「ふくしまかれん」の3品種のリンドウを用いて、曲げパイプとPVA割繊維不織布(ベルツキ900N、空隙率10%)を利用した、簡易で低コストなトンネル被覆による開花の前進化について検討した。

- (1) 前年の12月19日からPVA割繊維不織布による被覆を4月30日まで行った。その期間の被覆トンネル内の平均気温は、4.8℃と無処理の露地栽培と比較して2℃高かった。
- (2) 各品種の生育は良好で、「ふくしまさやか」と「ふくしまかれん」は、草丈が無処理の露地栽培と比較して約10cm伸長した。「ふくしまみやび」は、処理による草丈の差は認められなかった。
- (3) 開花は、「ふくしまさやか」が7月16日で無処理の露地栽培より4日早まり、「ふくしまみやび」は7月19日開花と露地栽培より7日早まった。また、「ふくしまかれん」も9月10日と7日早まった。各品種とも花色などに差はなく、切り花品質は良好であった。
- (4) 以上のように、3品種とも被覆資材を利用した簡易トンネル被覆により、開花を4～7日程度前進化することが可能であった。なお、本技術は作期の拡大などに利用可能であるが、品種によっては節間がやや徒長することがあるので注意する。

4 その他の資料等

なし